

平成23年11月17日

報道発表資料

阪堺電気軌道株式会社
新世界&天王寺動物園百年祭協働委員会

～明治・大正ロマンから next100年へ～
阪堺線開通 100周年記念セレモニーを実施します

大阪で唯一の路面電車を運行する阪堺電気軌道（社長：山本拓郎）では、平成23年12月1日、阪堺線（恵美須町～市之町〈現 大小路〉間）が開通100周年を迎えることを記念してセレモニーを実施します。

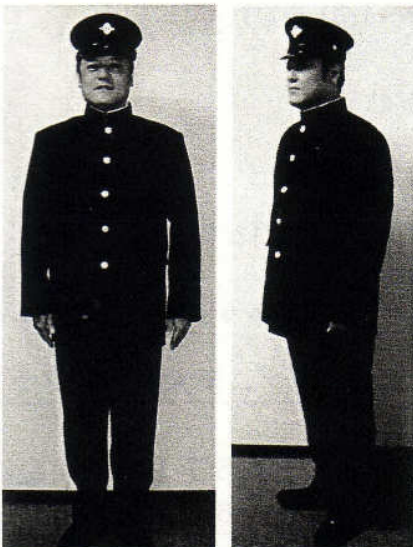
鉄道アイドル・斉藤雪乃さんの司会による同セレモニーでは、会場の恵美須町停留場から記念電車を運行。出席者を乗せた記念電車は、新世界（通天閣）やルナパークの開業に先駆けて明治36年に開催された第5回内国勸業博覧会の第2会場でもあった堺市に向かって進みます。

そして、大小路停留場に到着後、『阪堺線100年の歴史』写真展を開催中の堺市役所へ移動し、阪堺線開通100周年および来年に100周年を迎える新世界（通天閣）のPRを行います。



司会の斉藤雪乃さん

なお、同セレモニー開始前には、新世界（通天閣付近）において阪堺線開通当時をイメージした制服をお披露目します。そして、新世界PR大使のOSAKA 翔 GANGS や新世界&天王寺動物園百年祭協働委員会のメンバーらが、阪堺線開通当時の明治・大正ロマン漂う衣装を身にまとい、通天閣からセレモニー会場の恵美須町停留場まで歩きながら、沿道の人々に阪堺線と新世界（通天閣）の100周年をPRします。また、セレモニー会場では「阪堺線開通100周年記念乗車券」の先行発売も行います。



開通当時をイメージした制服



記念乗車券(イメージ)

- 新世界&天王寺動物園百年祭協働委員会について
- 今年の阪堺線開通100周年を皮切りに、
- 平成24年には通天閣をシンボルとする新
- 世界、25年には大阪市電霞町線、27年
- には天王寺動物園がそれぞれ100年を迎
- えることを契機に、エリアのさらなる活性化を
- 目的として昨年12月に発足しました。委員
- 長には平松邦夫大阪市長が就任しています。



